

妙高市エコモビリティ運用実証実験業務委託仕様書

1. 事業目的

I o Tを活用したエコモビリティ運用実証実験を実施することで、当市の課題である来訪者等による観光地間での回遊性の向上や商業及び地域の活性化、公共交通の機能補完の他、観光アクティビティとしての可能性や継続性等の効果検証を行い、本格的な導入及び運用につなげていくことを目的とする。

2. 業務名

妙高市エコモビリティ運用実証実験業務委託

3. 実施期間

委託契約期間：契約締結の日から令和5年3月31日（金）まで

実証事業期間：令和4年8月1日（金）から令和4年11月30日（水）まで

※ただし、実証事業期間は市と受託事業者が協議の上決定する。

4. 実施エリア及びサイクルポート候補地

(1) 実施エリア

妙高市妙高高原地域

※上記地域以外での事業実施については、市と協議すること。

(2) サイクルポート候補地

ア 実施エリア内に2か所以上のサイクルポートの設置を行うこと。

イ 当市が想定しているサイクルポート候補地は下表のとおりであるが、これ以外にも提案を求めるものである。具体的な設置場所等については、受託事業者決定後に施設管理者等との詳細協議において決定する。

地域	施設名称	場所	備考
妙高高原地域	妙高高原観光案内所	妙高市田口 309-1	施設脇に設置
	テレワーク研修交流施設	妙高市関川 2228-1	施設駐車場に設置
	赤倉温泉観光協会	妙高市赤倉 585-1	施設前に設置
	新赤倉温泉観光協会	妙高市田切 218	施設付近に設置
	杉野沢観光協会	妙高市杉野沢 2030	施設前に設置
	笹ヶ峰グリーンハウス	妙高市杉野沢 3375	施設前に設置
	笹ヶ峰キャンプ場駐車場	妙高市杉野沢	駐車場の一角に設置

※実証期間内でのサイクルポート設置箇所の増設・変更を協議の上決定する。

5. 業務内容

本実証実験に係る業務内容は以下のとおりとし、運営に当たっては、必要な人員を確保する等、運営体制を整え、円滑に進めること。

(1) 物品等の貸与

- ア 別添1「エコモビリティ備品一覧」に記載している備品は市から受託事業者へ無償で貸与する。
- イ 受託事業者は市より貸与を受けた備品について、適切な管理を行うこと。

(2) 自転車レンタサイクルシステムの基本的事項

別添2「自転車レンタルサイクルシステムの基本的事項」のとおり

(3) HELLO CYCLINGシステムに付帯するオプション

- ア コールセンター（利用者からの問い合わせ・苦情、事故対応（現地対応は除く）、事故に伴う保険手続き等の支援など）の設置
- イ E-Bike及びサイクルポートの保険加入

(4) 管理運営

ア 利用時間

- ・実証実験期間において、毎日8時から20時（期間中は無休）を基本とし、利用者の利便性及びサポート体制を考慮した利用時間を提案すること。なお、利用時間は当市と受託事業者が協議の上決定する。

イ 利用料金

- ・観光客等の来訪者や市民等が利用しやすい利用料金の設定を提案すること。
料金体系は15分単位、12時間まで、24時間までの3種類とし、それぞれの利用料金の設定をすること。なお、利用料金は当市と受託事業者が協議の上決定する。

ウ 案内及び問合せ対応

- ・利用者等の問い合わせは、HELLO CYCLINGシステムが提供するコールセンターで対応するが、現地での案内、問い合わせなどにも対応できるよう案内窓口を設けること。また利用時間外についても事故等緊急の対応があった場合は対応すること。
- ・E-Bikeの予約は、スマートフォン、iPhone等のアプリケーションからの予約のみで、案内窓口での申し込みは受け付けない。

エ 事故・トラブル

- ・事故・トラブルが生じた場合は、速やかに対応すること。また市へ報告すること。

オ E-Bikeやサイクルポートの維持管理等

- ・各サイクルポートを巡回し、E-Bike及びサイクルポートのメンテナンスを適宜、適切に行うこと。（充電、傷確認、空気圧等の基本的なメンテナンス）
- ・実証事業開始前及び終了後は、E-Bikeやサイクルポートの設置及び撤去、運搬すること。なお、サイクルポートで使用する自転車ラック及びビーコン、駐車場看板、これら設置に係る付属品は取り外しが可能で運搬できる仕様となっている。
- ・運搬先は、市が別途指示した場所とする。
- ・受託事業者は、維持管理に必要な消耗品等を準備すること。また、E-Bikeやサイクルポートなどの備品の破損や損傷があった場合は、修繕対応すること。
- ・希望する利用者へ貸し出しできるヘルメットを準備すること。

カ E-B i k e の再配置

- ・配置したE-B i k eに偏りが生じた場合、配置台数を適正にするため、適宜、台数調整を行うこと。サイクルポートにおいてE-B i k eがなくなる事態や、満車時に返却できない事態が発生しないよう、運営上の工夫を行うこと。
- ・E-B i k eがサイクルポート以外に放置された場合は回収を行うこと。

キ その他

- ・実証実験の事業開始にあたっては、オープニングセレモニーを開催すること。
具体的な時期や場所等については、受託事業者決定後に施設管理者等との詳細協議において決定する。

(5) 利用促進イベント等の開催

- ア 自転車の幅広い利用の促進に向け、自転車が持つメリット・効果や利用の啓発により、環境負荷の低減や健康増進等を含むSDGs・脱炭素化の推進や観光振興などに資する自動車の幅広い利用を促進する取組について提案すること。

例：イベントの開催、パンフレットの作成など。

- イ 観光客、市民等に対し、サービスの普及・利用促進に向けた積極的な広報・周知活動を実施すること。

(6) 自転車レンタルサイクルシステムの運用及び管理、利用料金の収受・管理

- ア 別添1「エコモビリティ備品一覧」に記載している自転車レンタルサイクルシステムの運用及び管理を行うこと。
- イ 利用実態に応じた利用料金の収受・管理を行うこと。

6. 利用料金等の取り扱い

- (1) 本実証実験における利用料金収入は、すべて受託事業者に帰属する。
なお、収益の用途については、当該年度の利用促進に充てることとする。
- (2) HELLO CYCLINGシステムの利用料は受託事業者が支払うものとする。

7. 打ち合わせの実施

受託事業者は、妙高市担当者と緊密な連携により十分な打ち合わせを行うとともに、必要に応じて報告書を作成し、進捗状況を報告するものとする。

8. 再委託

本業務の一部を再委託する場合、事前に再委託範囲及び再委託事業を妙高市に書面で提示し、了承を得ること。また受託事業者は、再委託先の行為について全責任を負うこと。

9. 追加提案

本業務の仕様は、現在当市が最低限必要と考えているものである。受託事業者の専門的立場から、本業務の費用範囲内で効果的な提案がある場合は追加提案を行うこと。

10. 事業報告書の提出

受託事業者は利用状況、交通データ、その他の事業運営に係るデータを収集・整理し、下記のとおり当市へ報告すること。

定期報告：実施月の翌月15日までに利用状況、収支、各種データ、課題・問題点等

最終報告：事業終了後15日以内に実証期間すべての利用状況、収支、各種データ、課題・問題点、課題・問題点に対する改善点、今後の方針等

11. 特記事項

- (1) 仕様書のほか、委託契約条項の内容を遵守すること。
- (2) 受託事業者は、本委託業務の実施上発生した事故に関する損害（第三者に及ぼした損害を含む。）については、自己の責任において処理しなければならない。ただし、その損害が妙高市の責めに帰する理由による場合においてはこの限りではない。
- (3) 本業務により収集した個人情報等の取り扱いについては、受注者側で一切の責任を負うこと。
- (4) 受注者は、本業務の実施に当たって知り得た情報を他に漏らし、又は自己の利益のために利用することはできない。これは本業務が終了した後も同様とする。
- (5) 本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、双方協議の上決定する。

エコモビリティ備品一覧

受託事業者へ貸与する備品は、下記のとおりとする。

NO.	物品名	数量	備考
1	E-Bike (スポーツサイクルタイプ)	5	メーカー：パナソニックサイクルテック ハリヤ 品番：BE-ELH442F (26インチ) カラー：ホワイト 用途：長距離用 (プロ志向用) その他：自転車防犯登録済
2	E-Bike (シティサイクルタイプ)	15	メーカー：パナソニックサイクルテック OEM仕様車 (ビビSXベース) 品番：BE-7ELSX632 (26インチ) カラー：ホワイト 用途：乗りやすさ重視 (大人用) その他：自転車防犯登録済
3	E-Bike (シティサイクルタイプ)	5	メーカー：パナソニックサイクルテック グリッター 品番：BE-ELGL034F (20インチ) カラー：ホワイト 用途：乗りやすさ重視 (子供用) その他：自転車防犯登録済
4	予備バッテリー	8	メーカー：パナソニック 品番：NKY578B02
5	専用充電器	8	メーカー：パナソニック 品番：NKJ075Z
6	バッテリーキー	10	No.1~3の共通バッテリーキー
7	駐車場看板	7	駐車場看板設置に係る付属品も含む
8	自転車ラック	41	自転車ラック設置に係る付属品も含む
9	ビーコン (電波発生機器)	8	ビーコン設置に係る付属品も含む
10	メンテナンスカード	2	E-Bikeの再配置や点検等の際にロックを解除するカード
11	自転車レンタルサイクルシステム	一式	OpenStreet 株式会社が提供する自転車貸出等プラットフォーム「HELLO CYCLING」

自転車レンタサイクルシステムの基本的事項

1. 自転車レンタルサイクルシステム水準

Open Street 株式会社が提供する自転車貸出等プラットフォーム「HELLO CYCLINGシステム」を導入

※スマートフォン、iPhone等からE-Bikeの予約・貸出・返却・決済などを一体的に提供できるシステムである。

※E-BikeにはGPS（1分間に1回の情報取得）が搭載されており、管理システム画面より位置情報やバッテリー残量等を監視できる。

2. 利用方法等

- (1) 利用登録にあたっては、利用者の個人認証が必要であること。登録は、スマートフォン、iPhone、iPadなどのデバイス機器から登録が可能。パソコンサイトからの登録も可能。
- (2) IoTを活用し、利用者がどのサイクルポートでもE-Bikeを借りることができ、また借りたサイクルポートと別のサイクルポートに返却することが可能であること。
- (3) 来訪者や市内在住者、外国人等、多くの利用者が利用登録でき、即日利用することができること。
- (4) 多言語化は、英語、中国語に対応していること。
- (5) 利用料金の收受方法は、クレジットカード（VISA、JCBなど）、キャリア決済（ドコモ、au、ソフトバンク）、QRコード決済等となる。Open Street 株式会社が利用料金を代理受領し、受託事業者へ支払う。なお、現金での收受はできない。

3. 管理者システム

- (1) 売上管理
月次売上情報出力、月次集計、CSV（グラフで可視化も可能）、利用料金補正
- (2) ユーザー管理
個人登録情報の確認
- (3) 返金履歴
返金履歴の確認
- (4) 問い合わせ管理
問い合わせ履歴の確認
- (5) サイクルポートの管理
CSV出力、新規サイクルポートの追加
- (6) 自転車（E-Bike）管理
車両情報（車両番号、ステータス、不具合報告の有無、バッテリー、最終在庫日時、最終設置サイクルポートの確認）